

【談話】統一地方選挙後半戦を終えて

県連所属党員の皆様へ

統一地方選挙後半戦が終わりました。

前半戦に引き続き党勢拡大を図るため積極的に候補者を擁立し、全員当選を目指して全員で全力で戦ってくれました。皆様大変お疲れ様でした。

後半戦は衆参補欠選挙とセットで報道される難しい選挙戦でありました。立憲民主党は厳しい選挙結果の中、神奈川県では、なんとか議席を増やすことができました。特に後半戦は女性候補者全員当選という快挙を達成するなど、一定の成果も出ました。

前半戦は現有61議席のところ78人の候補者を擁立して63人当選で2人増、後半戦は現有15議席のところ20人の候補者を擁立して16人当選で1人増、トータルで現有76議席のところ98人を擁立して79人当選で3人増、当選率は80%を超え、一定の信任を得たと考えます。

全国的に維新の会が勢いを増す中、神奈川県では、自民党に次ぐ第2党としての勢力を維持・拡大することができたのは、すべての候補者が全力で、そして県連が一丸となって戦ったからだ
と確信しております。

これからも選挙に出たものとして責任をもって、国民の皆様の期待に応えるべく、結束して頑張っていきましょう。皆様、本当にお疲れ様でした。

2023年4月24日

立憲民主党神奈川県総支部連合会
代表 青柳 陽一郎